

化審法低生産量・少量新規化学物質
申出システム(ver7.02)
最新版更新用ファイル インストール説明書
申出システム(ver7.01)利用者向け

経済産業省 製造産業局
化学物質管理課 化学物質安全室

2019/12/13

目次

1 はじめに	2
2 申出システムの最新版アップデート手順	3
2.1 バックアップ	3
2.2 申出システムをインストール（アップデート）する	4

1 はじめに

本説明書は、最新版ではない ver7.01 の「化審法低生産量・少量新規化学物質申出システム」（以下、「旧申出システム 7」という）が既にインストールされている環境を最新版の申出システム ver7.02（以下、「最新版申出システム 7」という）にアップデートする手順を説明することを目的としています。

最新版申出システム 7 へのアップデートの際は、必ず本説明書をご覧ください。

2 申出システムの最新版アップデート手順

本章では、旧申出システム 7 のバックアップ手順とアップデート手順について説明します。

既にインストールされている旧申出システム 7 の、フォルダ及びファイルを差し替えるだけで最新版の申出システム 7 へのアップデートが可能です。なお、本手順でアップデートした場合、データベース共有の設定状態に変更はありません。

2.1 バックアップ

旧申出システム 7 は以下の手順でバックアップ可能ですので、作業前にバックアップを実施してください。

- ① 旧申出システムのインストールフォルダ (※) をコピーし、任意の場所に保存 (バックアップ) してください。

※旧申出システム 7 のデフォルトのインストールフォルダは、「C:¥申出システム¥」です。

- ② インストールフォルダ内の mdb フォルダの「Moushide.ini」を開きます。
- ③ データベースファイルを格納しているフォルダのパスを、<accdbFilePath></accdbFilePath>で確認し、インストールフォルダ直下またはそのサブフォルダを指している場合は、①の操作でバックアップ作業は完了です。インストールフォルダ直下またはサブフォルダを指していない場合は、次の手順に進みバックアップ作業を継続してください。

※ (例) <accdbFilePath>C:¥申出 システム¥mdb</accdbFilePath>

- ④ データベースファイルの名前を、<accdbFileName></accdbFileName>で確認します。

※ (例) <accdbFileName>MoushideDBv7.accdb</accdbFileName>

- ⑤ ③の格納フォルダ配下に④で確認したデータベースファイルが保存されておりますので、こちらのファイルをコピーし、任意の場所に保存 (バックアップ) してください。以上でバックアップ作業は完了です。

2.2 申出システムをインストール（アップデート）する

最新版申出システム 7 は以下の手順でインストール（アップデート）します。

- ① ダウンロード手順書に従って以下ファイル及びフォルダをダウンロードしてください。

- bin フォルダ
 - ※以下のファイルが配置されています
 - Common.dll
 - ForInstaller.dll
 - ForInstaller.InstallState
 - log4net.dll
 - MolFileCheckCommon.dll
- MolDrawing.jar
- OfferSystem.exe
- OfferSystem.exe.config
- 申出システム DLL 削除バッチ.bat

- ② ①のフォルダ及びファイルを、コピー&貼り付け等により、旧申出システム 7 のインストールフォルダ（※）に格納されているフォルダ及びファイルと差し替えて（上書き保存して）ください。

※旧申出システム 7 のデフォルトのインストールフォルダは、「C:¥申出システム¥」です。別の場所にインストールされている場合は、そちらのフォルダに対して差し替え（上書き保存）を実施ください。

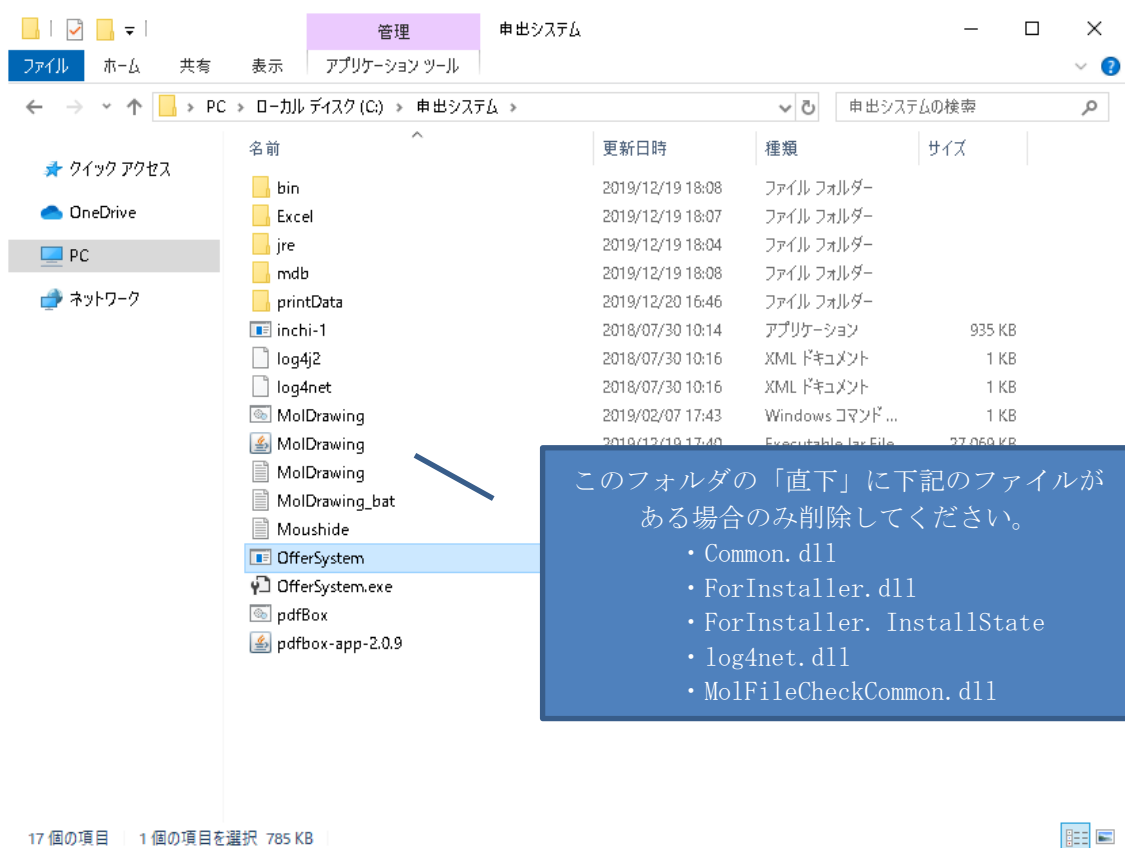
③ 差し替え作業を終えた、旧申出システム7のインストールフォルダより、「申出システム DLL 削除バッチ」（拡張子を表示する設定の場合は「申出システム DLL 削除バッチ.bat」）をダブルクリックして実行すると、以下のファイルの削除が実行されます。

- Common.dll
- ForInstaller.dll
- ForInstaller.InstallState
- log4net.dll
- MolFileCheckCommon.dll

フォルダ内から上記のファイルが削除されていることが確認できた場合、「申出システム DLL 削除バッチ」を削除してください。

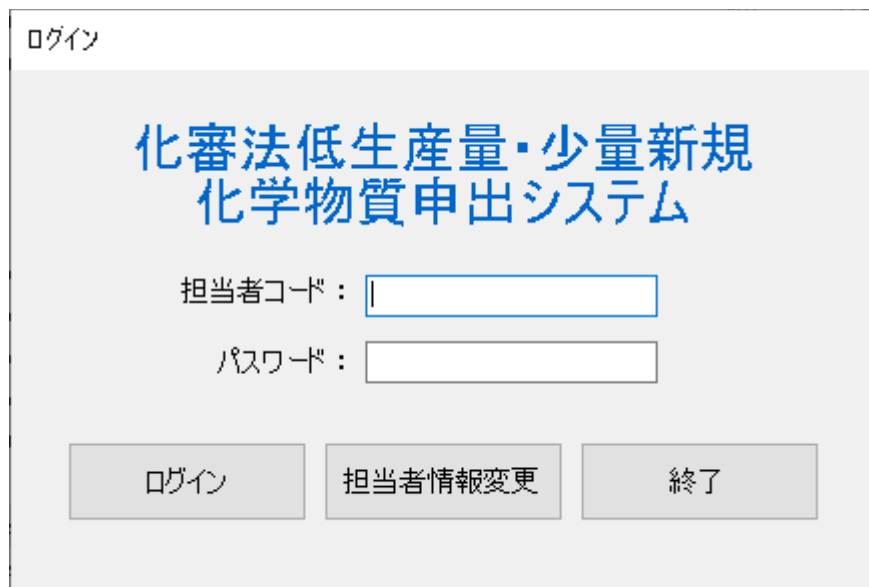
また、「申出システム DLL 削除バッチ」実行後、上記ファイルが OfferSystem.exe と同じフォルダ内に残っている場合は、お手数ですが手動で上記5つのファイルを削除した後、「申出システム DLL 削除バッチ」を削除してください。

※「bin」フォルダ内に上記5つのファイルと同名のファイルが存在しますが、こちらは削除しないようお願いします。



2.2 ①～③実行後

- ④ 差し替え作業を終えた、旧申出システム 7 のインストールフォルダより、「OfferSystem」（拡張子を表示する設定の場合は「OfferSystem.exe」）をダブルクリックして実行すると、最新版申出システム 7 を起動することができます。（旧申出システム 7 にて「初期設定取込」を実施済みであれば、アップデート後も「初期設定取込」は完了した状態となります。）



- ⑤ ログイン後、右上のバージョン番号が、最新版のバージョン番号（経済産業省 HP にてご確認ください。）となっていることが確認できれば、アップデート完了となります。

